

第2学年1組 学級活動指導案

日 時 平成28年11月30日(水) 第5校時
授 業 者 教 諭 山田 真人

1 議題 「2学期まとめの会をしよう」

2 議題について

(1) 児童の実態

本学級は、明るく素直な児童が多い。困っている児童がいればやさしく声をかけたり、一緒にこぼしたものを拭いたり、隣の子にそっと教えてあげたりすることができる。

(略)

(2) 議題選定の理由

本議題は、2学期のまとめとしてみんなで協力して楽しめる会をしたいという思いと、まだまだあまり関わっていない人がいるのもっと関わって仲よくできるようになりたいという思いから生まれた児童の提案によるものである。

(略)

学級会としては、少しずつ提案理由のことを踏まえた意見を言える児童が出てきた。単に「楽しいから」「おもしろいから」という意見から、提案理由の「協力」や「いい気分」を踏まえた理由が言えるようにしていきたい。また反対意見に対しては、その意見を出した児童に寄り添い、どうすれば反対の児童が納得できるか考え、意見を修正しながら決定にもっていけるようにしていきたい。

以上のような児童の思いと担任の思いを実現するために、本議題が適切であると考え、選定した。

3 第1学年及び第2学年の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
学級の身の回りの問題に関心をもち、他の児童と協力して進んで集団活動に取り組もうとしている。	学級生活を楽しくするために話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、仲よく助け合って実践している。	みんなで学級生活を楽しくすることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の基本的な進め方などについて理解している。

4 事前の活動

【計画委員会の活動】

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と 評価方法
11月24日(木) 昼休み	・議題や提案理由の決定 ・話し合うことの決定 ・役割分担	・提案理由をきちんと押さえる ・役割のイメージがもてるように助言する	【知識・理解】 ・話し合わなければなら ないことを理解して いる。 ・自分の役割を理解して いる。
11月28日(月) 25分休み	・話し合うこと①の意見の 整理 ・事前の準備	・意見の数が多い時には、多くの意見が出ているもの、提案理由に沿っているものを中	

	司会…誰が何を言うか 黒板…提案理由や意見 を書く ノート…ノートを書く	心に意見を精選する。 ・迷わず話せるようにする。 ・みんなに見やすいように大きく書くようにする。	<計画委員会での観察>
--	---	--	-------------

【学級全員の活動】

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と 評価方法
11月25日（金） 帰りの会	・議題の確認 ・提案理由の確認 ・決まっていることの確認	・提案理由をきちんと押さえる ・以下のことを確認する 「12/20(火)3校時に行く」 「教室で行う」 「プログラムの内容」 「遊び①でやること」 「メッセージカード」(実物) 「カードを渡す方法」	【思考・判断・実践】 ・会の目的をふまえて意見を考え、ノートに書くことができる。 <学級会ノート>
11月25日（金） 放課後	・学級会ノートを書く。	・理由を書くようにする。	
11月29日（火） 朝の会	・話し合うこと①の意見の確認	・精選した場合は、選んだ理由を丁寧に話させる。 ・話し合いへの意欲が高まるようにする。	

5 本時の展開

(1) 本時のねらい

○みんなで協力して楽しんだり、いい気分になったりできるように、2学期まとめの会で遊びやメッセージカードの内容を考えることができるようにする。

(2) 児童の活動計画

第6回 にこにこハッピー会議 活動計画		11月30日（水）5時間目
議題	2学期まとめの会をしよう	
役割	司会（ ）（ ） 黒板記録（ ）（ ） ノート記録（ ） 提案者（ ）（ ）	
提案理由	2学き2-1は、音がく会や校外学しゅうなどで、なかよくきょう力できるようになってきました。でもまだけんかがあったり、あまりかかわっていない人もいたりします。 そこで、2学きまとめの会をやることで、みんなが今までできるようになったことを生かして、さらにきょう力して、いい気分でいられるクラスにしていきたいと思っています。	
めあて	みんなできょう力できるあそびを考えよう。 みんながいい気分になれるメッセージカードの内ようを考えよう。	
決まっていること	12月20日（火）の3時間目に行く。 会を行う場所は、教室。校庭を使ってもよい。	

	準備の時間は12月8日（木）と15日（木）の2時間＜カレンダーで示す＞ プログラム＜画用紙に書いて掲示する＞ 1 はじめのことば 2 歌 3 あそび①「 」 4 あそび②「 」 5 メッセージカードこうかん 6 先生の話 7 おわりのことば 8 きねんさつえい メッセージカードは… B5の大きさの色画用紙 一人一枚書く。あげる人はくじで決める。 あげる人は渡す時まで内緒にしておく。
--	--

（3）教師の指導計画

話合いの順序	指導上の留意点	目指す児童の姿と 評価方法
1 はじめの言葉 2 計画委員の紹介 3 議題の確認 4 提案理由の確認 5 決まっていることの確認 6 先生の話 ・提案理由に沿った意見が出され話合いが深まったことを確認した。	・元気な声で言えるように事前に練習させる。 ・提案理由の中で「みんなで協力しながら楽しむ」「みんながいい気分」のところを赤線で引き、より意識できるようにする。 ・前回の学級会でよかったこと、課題を確認し、話合いの仕方への意識を高められるようにする。 ・あらかじめ絞った意見を短冊に書かせる。 ・わからない遊びがあったら、実演するなどして全員がわかるようにする。	【思考・判断・実践】 ・自分の意見を発言している。 ・提案理由を意識しながら意見を考えている。 ＜観察・学級会ノート＞ 【知識・理解】 ・話合いの進め方や約束を理解している。 ＜観察＞
7 話合い ①遊びは何をするか (1つ決める)	＜予想される児童の反応＞ ・こおりおに ・バナナおに ・どろけい ・レンジでチン ・ばくだんゲーム ・たかおに	
	＜期待したい児童の反応＞ 「理由は、〇〇すれば、みんなが楽しくなると思うからです。」 [提案理由に沿った意見] 「わたしも、〇〇に賛成です。」 [友達の見解からつないだ意見] (反対意見に対して)「〇〇すれば、楽しくなると思うのですがどうですか。」 [意見の修正・よりよい意見への工夫]	

- ・最初の2人は、提案理由とは関係のない理由で意見を述べた。
- ・3人目の児童が提案理由に沿った理由で意見を述べたので、そこで、その児童が提案理由に沿って考えて意見を述べていることを褒めた。そのことで、それから先に意見を出す児童は、提案理由に沿って意見を述べるようになった。

- ・途中意見を6つから賛成意見の数とその理由を踏まえ、3つに絞った。その際、それに納得のいかない児童の気持ちを丁寧に聞き、解決策をみんなで考えた。

②メッセージカードに何を 書くか

<予想される児童の反応>

- ・折り紙で冬らしいかざりをつける
- ・友達のいいところ ・友達のがんばっているところ
- ・絵 ・3学期もがんばろう
- ・これからもがんばろう

<期待したい児童の反応>

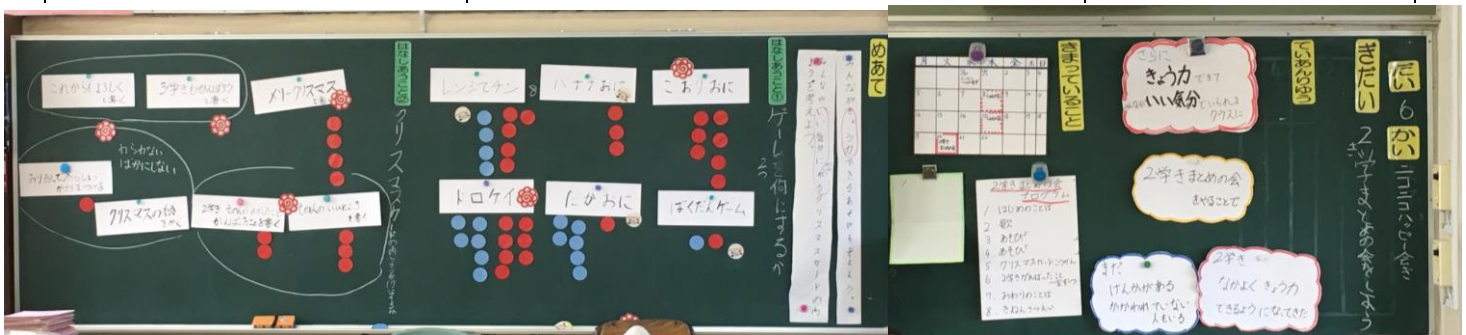
「理由は、〇〇と書けば、もらった人が嬉しい気持ちになると思うからです。」 [提案理由に沿った意見]

「わたしも、〇〇に賛成です。」 [友達の意見からつないだ意見]

(反対意見に対して)「〇〇すれば、楽しくなると思うのですがどうですか。」 [意見の修正・よりよい意見への工夫]

(反対意見に対して)「〇〇は、苦手な人もいるので、書きたい人は書くということにすればいいと思います。」[意見の修正・反対意見の児童の真意を考えた意見]

- ・次のような児童が出てきたら、必要に応じて称賛する。
 - 提案理由に沿った意見を出す児童
 - よい聴き手になっている児童
 - 友達の意見を聴いて意見を出す児童
 - 友達の意見の真意を考える児童
- ・賛成意見が多く出たら、決定の方向にもっていくようにする。
- ・時間内に決まらない場合は、多数決をとらせる。



8 決まったことの発表 9 話合いの振り返り 10 先生の話 11 おわりの言葉	・計画委員のがんばりを称賛する。 ・今回の学級会のよさと課題について話す。 ・実践が楽しみであることを話す。	
---	--	--

6 事後の活動

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と 評価方法
12月8日（木） 3時間目	・活動の準備 係の準備 メッセージカードを 書く	・準備する物や役割を確認する。	【思考・判断・実践】 ・いろいろな友達と楽しく関わっている。 ・様々な友達のことを考えながら活動している。 <観察、振り返りカード>
12月15日（木） 3時間目		・みんなが楽しめるように企画・運営できるように話し合ったり準備したりしている様子を見守り、必要に応じて支援・指導する。	
12月20日（火） 3時間目	・実践	・みんなで楽しむ。	
12月20日（火） 4時間目	・活動の振り返り	・よかったことや友達のよかったところ、課題を振り返り今後につなげる。	